

第2章 学校教育目標

1 横浜市立岡津中学校ブロック 全体構造図

【小中一貫スローガン】 様々な人とのコミュニケーションを大切にしながら自分らしさを発揮し
地域の中で心豊かに生きる児童生徒を育てます

学校教育目標

岡津中学校

かけがえのない生徒一人ひとりの自己実現を支援するために
○粘り強く学び続ける（知） ○自他の生命を尊重し、心身ともに健康な生活ができる（体）
○善悪の判断ができ、相手の気持ちを大切にできる（徳） ○地域社会の一員として行動する（公・開）
力を育みます。

具体的な目標
○授業を大切にすること育てるとともに、学習の基礎・基本を身につけ、学びに充実感を持ち、あきらめずに取り組む姿勢を育てます。
○善悪を正しく判断し、ルールを守り、礼儀を大切にすること育てるとともに、相手の気持ちを考え、立場を尊重する心を育てます。
○自他の命・健康・安全の大切さに気づき、心身ともに安定した生活ができるよう、望ましい生活習慣を育てます。
○社会の一員であることを自覚し、地域に積極的に参画する意識を育むとともに、コミュニケーションや対応力を培い、よりよい社会性を育てます。

岡津小学校	上矢部小学校	緑園西小学校	緑園東小学校
かがやけ ひびけ ひらけ 岡津の子	大地に根をはり、共に伸びよう、 天までとどけ	わくわく・どきどき・かがやこう	笑顔いっぱい やる気いっぱい 地域に育つ緑園の子
・個に応じたわかる授業を展開するために、学びの集団や空間の多様化を進め、問題解決に向けて粘り強く取り組む姿勢を育てます。 ・心と体の健康を守ることに関心をもち、望ましい生活習慣を身につけ、自ら進んで健康づくりに取り組む姿勢を育てます。 ・正しく善悪を判断し、社会のルールを守る規範意識や礼儀を大切にすること育て、自分と同じように、相手を尊重する心や態度を育てます。 ・地域行事への積極的な参加、福祉施設の交流、クラブ・図書ボランティアの活動などを充実させ、畑の世話や地域清掃などの作業を通して地域の愛着がもてる子を育てます ・「人権教育」「情報教育」「環境教育」などを重点に、様々な現代的課題に対応できる子を育てます。	①問題意識を大切にし、「分かる授業」「楽しい授業」を展開し、問題解決に向けて粘り強く取り組む姿勢を育てます。（知・体） ②心と体の健康を守ることに関心をもち、望ましい生活習慣を身につけ、自ら進んで健康づくりに取り組む姿勢を育てます。（知・体） ③善悪を判断し、礼儀を大切にすること育て、自分と同じように、相手を尊重する心や態度を育てます。（徳） ④まちと共に歩む教育懇談会の会員、千寿会の交流、保護者ボランティアの活動を充実させ、地域に愛着がもてる子を育てます。（公・開） ⑤「健康教育」「情報教育」などを重点に、様々な現代的課題に対応できる力を育てます。（公・開）	・進んで学ぶ子を育てます（知） ・思いやりのある心豊かな子を育てます（徳） ・健康でたくましい子を育てます（体） ・まちや自然を愛し社会につくす子を育てます（公・開） [具体的な目標] ・基礎基本を大切に授業を展開し、粘り強く課題解決に取り組み、共に学び合う姿勢を育てます。（知） ・善悪の判断や規範意識、礼儀を大切に、相手の気持ちを受け入れ、自他のよさを認めていこうとする心を育てます。（徳） ・心と体の健康を守ることに関心をもち、望ましい生活習慣を身につけ、自ら進んで健康づくりに取り組む姿勢を育てます。（体） ・まちのよさや特色を見つめ、地域や自然を大切に、共に生きようとする態度を育てます。（公・開）	・「分かりやすい授業」「不思議・発見のある授業」「体験を重視した授業」を展開するために学びの集団や空間の多様化を進め、課題解決に向けて粘り強く取り組む姿勢を育てます。（知） ・善悪を正しく判断し、社会のルールを守る規範意識や礼儀を大切にすること育て、自分と同じように、相手を尊重する心や態度を育てます。（徳） ・心と体の健康を守ることに関心をもち、望ましい生活習慣を身につけ、進んで健康づくりに取り組む姿勢を育てます。（体） ・学援隊や地域の方との交流、保護者・クラブボランティアの活動などを充実させ、地域への愛着心を育てます。（公） ・様々な社会の変化に柔軟に対応し、現代的課題に取り組む姿勢を育てます。（開）

各学年の目標

	岡津小学校	上矢部小学校	緑園西小学校	緑園東小学校
低学年	・興味や関心を広げ、学ぶ楽しさを知る子（知） ・挨拶をし、きまりを守る子（徳） ・「早寝早起き」「手洗いうがい」など生活習慣を身につける子（体） ・困っている友だちや、学級のために役に立とうとする子（公） ・いろいろな人とふれあい、多くの人とコミュニケーションをとろうとする子（開）	①体験を通して他の考えを聞き、自分の感じたことを表現できるように育てます。 ②基本的生活習慣を身につけ、進んで健康づくりに取り組む姿勢を育てます。 ③進んであいさつをし、約束やきまりを知って行動できる態度を育てます。 ④地域とのかかわりを深め、人とのふれあいを楽しむ子を育てます。 ⑤地域とのかかわりを深め、友だちに優しくし、みんなと仲よく活動できるような子を育てます。	・自分の感じた事を素直に表現し、自分のしたいことに取り組もうとする。（知） ・身近な人と進んでかわり、自分の気持ちを素直に伝えようとする。（徳） ・望ましい生活習慣を身につけ、元気よく遊ぼうとする。（体） ・進んでまちや地域の人と関わり、自分のまちを知ろうとする。（公・開）	①身の回りのことに関心をもち、最後まで取り組む姿勢を育てます。（知） ②様々な体験を通して、身の回りに関心をもち、進んで取り組み、最後までやり遂げる姿勢を育てます。（知） ①集団の決まりを知り、自分と友だちとの違いに気付く相手のことも考えようとする心を育てます。（徳） ②集団で活動する時の決まりを考え、自分と友だちとの違いが分かり、相手の立場を考えようとする心を育てます。（徳） ①生活のリズムを身につけ、元気に体を動かそうとする意欲を育てます。（体） ②生活のリズムを身につけ、進んで体を動かそうとする意欲を育てます。（体） ①まちや学校に親しみ、関わろうとする子を育てます。（公・開） ②まちや学校に親しみ、進んで関わろうとする子を育てます。（公・開）
中学年	・様々な事象に興味関心をもちながら意欲的に学ぶ子（知） ・相手の立場や気持ちを思いやり、友だちと仲良く行動する子（徳） ・基本的生活習慣を身につけ、健康で安全な生活を送ろうとする子（体） ・みんなのことを考え、積極的に	①問題を解決するために、見通しをもって意欲的に取り組む子を育てます。 ②望ましい生活習慣を身につけ、進んで健康づくりに取り組む姿勢を育てます。 ③約束やきまりを守ることの大切さ	・自ら課題を見つけ、その解決に向けて向けて粘り強く取り組もうとする。（知） ・友だちを認め、大切にし、仲良く助け合おうとする。（徳） ・健康安全に気を付け進んで	③体験を通して進んで課題を見つけ、わからないことや困難なことにも、あきらめずに取り組む姿勢を育てます。（知） ④興味と関心を広げ、積極的に学び続け、わからないことや困難なことにも、あきらめずに挑戦する姿勢を育てます。（知） ③行動する前に考え、集団の決まりを守り、友だ

	みんなの役に立とうとする子 (公) ・いろいろな人と仲良く交流し、 自他の違いを受け入れられる子 (開)	を理解し、自分で考えて行動できる ように育てます。 ④地域とのかかわりを深め、地域に 愛着をもてる子を育てます。 ⑤人との関わりの中で互いの違いや それぞれのよさに気づき、自分の 思いを表現できる子を育てます。	運動しようとする。(体) ・進んでまちのよさや特色を見 つけ、まちを大切にしようとする。 (公・開)	ちの気持ちを考えた活動ができる心を育てま す。(徳) ④行動する前によく考え、集団の決まりを守り、 友だちの気持ちを考え、互いに認め合って活動 ができる心を育てます。(徳) ③望ましい生活習慣を知り、自ら運動しようとする 意欲を育てます。(体) ④望ましい生活習慣を知り、自ら進んで、運動に 取り組む姿勢を育てます。(体) ③まちに学び、ともに生きる子を育てます。 (公・開) ④まちに学び、ともに自分ができることを考え、 地域の一員として生きる子を育てます。 (公・開)
高 学 年	・課題意識や意欲を高めながら主 体的に学ぶ子(知) ・相手の立場を思いやり、下級生 や地域の方にも優しく、礼儀正 しく接する子(徳) ・健康な生活を心がけ、心と体の 健康を大切にする子(体) ・地域や家庭に目を向け、その一 員として進んで活動に参加でき る子(公) ・異文化との交流や、人権問題に も目を向け、広く外部に目を向 ける子(開)	①自ら問題を考え、方法を選択し、 解決していこうとする子を育てま す。 ②自ら判断し、進んで健康づくりに 取り組む子を育てます。 ③様々な場面において、自他を尊重 し行動しようとする子を育てます。 ④地域と関わりを深め、自ら発信し ようとする子を育てます。 ⑤学習したことをもとに、自分たち をとりまく課題について考えよう とする子を育てます。	・体験したことをもとに、新 しい課題に向かって共に学 び合い積極的に解決しよう とする。(知) ・多くの人とふれあい、相手 の考えを理解しようとする。 (徳) ・心と体の健康を守ることに 関心を持ち、進んで体をき たえようとする。(体) ・まちのよさや特色を見つ め、よりよい環境について 進んで考え、行 動できる ようにする。(公・開)	⑤体験で得たものを生かし、多方向に渡り見つめ ていけるとともに、物事を粘り強く解決してい こうとする姿勢を育てます。(知) ⑥体験で得たものを生かし、さらに視野を広げ多 方向に渡り見つめていけるとともに、物事を粘 り強く解決していこうとする姿勢を育てます。 (知) ⑤しっかりとした判断をもとに物事を考え、友だ ちとの関わりを積極的に行うことを通し、互い を理解し合う姿勢を育てます。(徳) ⑥しっかりとした判断をもとに物事を考え、友だ ちとの関わりを積極的に行うことを通し、互い を理解し合い、豊かな集団を形成しようとする 姿勢を育てます。(徳) ⑤望ましい生活習慣を身に付け、自分の健康を考 え、体力を向上させるため積極的に取り組んで いける姿勢を育てます。(体) ⑥望ましい生活習慣を身に付け、様々な人とのコ ミュニケーションを通じて自分の健康を考え、 体力を向上させるため積極的に取り組んでいけ る姿勢を育てます。(体) ⑤地域にはたらきかけ、広い視野に立ち物事を考 え、社会の一員として自分ができることを見つ け出し実践できる子を育てます。(公・開) ⑥地域や社会に積極的にはたらきかけ広い視野に 立ち物事を考え、社会の一員として自分ができる ことを見つけ出し実践できる子を育てます。 (公・開)
個 別	・基本的な生活習慣を身につけ、 自分のことは自分でやろうとす る態度を育てる。(知) ・周りの人を思いやり、集団活動 の中での約束や規律を守って、 お互いの良さを認め合おうとす る態度を育てる。(徳) ・自分の心と体の健康を大切に して、常によりよい方向に鍛えよ うとする態度を育てる。(体) ・地域の人との関わりを通して、 地域社会の活動を大切に、み んなと助け合いながら参画し ようとする態度を育てる。(公) ・自然や身近な人に親しみ、優 しく豊かな心で自分の思いや願 いを素直に表現できる力をはぐ くむ。(開)	①体験を通して、自分の考えをも って、感じたことを表現しよう とする子を育てます。 ②基本的生活習慣を身に付け、進 んで健康づくりに取り組む姿勢 を育てます。 ③約束やきまりを守って、楽し く生活しようとする子を育て ます。 ④地域とのかかわりを深め、人 とのふれあいを楽しむ子を育 てます。 ⑤人との関わりの中で、自分の よさを発揮し、思いや願いを 広げるように育てます。	・日常生活に関わる興味・関 心の幅を広げ、積極的に学 び続けようとする。(知) ・自他を尊重し、感謝の気持 ちをもって人と関わろうと する。(徳) ・健康でたくましい体をつ くり、規則正しい生活をし ようとする。(体) ・まちや地域の人々との関 わりを通してコミュニケーション 能力を高 め、地域・ 社会への興味・関心を 広 げようとする。(公・開)	・知りたい、できるようになりたいという気持 ちを大事にして、子どもたちに寄り添い、学習 や生活に取り組むことができるようにします。 ・互いに聞きあえる関係をつくり、心が安定 して生活できるようにします。 ・いろいろな体験活動を取り入れ、物事をやり とげる喜びを味わわせるようにします。
岡 津 中 学 校	○授業を大切にし、学習に意欲的に取り組む。(知) ○善悪を正しく判断し、ルールを守って行動する。(徳) ○自他の命・安全の大切さに気づき、落ち着いて行動する。(体) ○集団を構成する一人として自分の役割をしっかりと果たすとともに、地域の活動にもすすんで参加する。(公・開) ○興味・関心をもって積極的に学び、学習の基礎・基本を身につける。(知) ○正しい状況判断の下、ルールを守って礼儀正しい生活を送り、他者の気持ちを考えて生活する。(徳) ○自他の命・健康・安全の大切さを理解し、基本的な生活習慣を身につける。(体) ○社会の一員であることを自覚し、地域の活動に積極的に参加し、様々な人とのコミュニケーションを通じて社会への視野を広げる。(公・開) ○基礎・基本の上にたち、より充実した学びを展開し、ねばり強く取り組む。(知) ○物事を的確に正しく判断し、礼儀をわきまえて生活するとともに、他者の気持ち、立場を尊重した態度で行動する。(徳) ○社会の一員として、地域社会で自らできることを考え、実践することでコミュニケーション力や対応力を培い、柔軟な社会性を身につける。(公・開)			

各教科・領域 指導の重点

	小学校	小中の接続	中学校
国語	自分の考えを伝え合う学習を展開することで思考力・判断力・表現力を育て、言語活動を通して、ものの見方・考え方を養う。	・指導事項の面から系統性を図るとともに、反復的・螺旋的に語彙力・読む力・書く力・話す力の育成を図る。	○学習意欲を高め、基礎学力の定着を図る。 ○自分の考えや意見を的確に表現する能力を育てる。
社会	体験的な学習や問題解決的な学習を一層充実させ、地域社会への共感的な理解や愛情を深めたり社会的な見方や考え方を育んだりしていく。	・資料の活用技能などの系統化を図り、繰り返し指導を行う。資料を生かした学習活動の工夫を行う。 ・地理・歴史・公民に分け、接続を考える。 ・高学年では、知識面の習得も大事に扱う。	○基礎・基本事項の定着 ○多文化への理解を深める中での確かな人権感覚・意識の育成。
算数・数学	算数的活動の一層の充実や、スパイラルによる学び直しの機会の設定に配慮し、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着と、思考力・表現力の育成をバランスよく図っていく。	・系統の把握を十分に行う。 ・具体物から抽象化・一般化していく学習過程を大切に扱う。 ・少人数指導の充実を図る。	○習熟度別やクラスを二つに分けた少人数指導、プリントや学習レポート等を通しての基礎学力の向上を図る。 ○論理的思考力のより一層の定着を図る。

自然体験や科学的な体験を充実させるとともに、

科学的な概念の理解など基礎的・基本的

基礎・基本事項の習得

理科	科学的な知識や概念が定着するよう 児童の思考に沿った単元を構成し、自然への実感を伴った理解を図ったり主体的に問題を解決していこうとする態度を育てたりする。	な方や概念を柱として内容の構造化を図る。 ・子どもの発達段階をふまえ、自然の事物・現象にすすんでかかわることを大切にする接続を考える。	○科学と日常生活との関連重視 ○科学的な思考力の養成と情報化時代への対応 ○環境とエネルギーへの配慮
生活	具体的な活動や体験を通して、自分と身近な人々、社会及び自然とのかかわりに関心 をもち、自分の生活について考え、生活を楽しくしていこうとする力を育てる。		
英語	英語の音声や表現に慣れ親しみながら、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。	・小学校における外国語活動をもとに、さらにコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。	○少人数授業を実施し、確かな基礎力とコミュニケーション能力の育成 ○小学校英語活動との連携
音楽	主題の目標の連続性・発展性を考慮した適切な教材の選択、表現形態の工夫を図り、表現と鑑賞の多様な音楽活動を通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育て、音楽活動の基礎的な能力を育成する。	・さらに深めていくもの、広げていくものを考慮して、多様な音楽活動ができるようにする。 ・行事とのかかわりを考慮して、日頃から合唱に親しませる。	○音楽を通した豊かな感性や情緒の育成
図工・美術	造形活動の展開を工夫することにより、子ども一人ひとりの柔軟な発想や表現意欲を引き出し、つくり出す喜びを味わうようにするとともに、造形的な創造活動の基礎的な能力を育てる。	・経験してきた材料・用具の扱いや表現方法を生かして、さらに豊かな表現活動ができるようにする。 ・形や色などによるコミュニケーションを通して、生活や社会と関わることを大切にする。	○創造活動を通した粘り強く制作する姿勢の育成 ○創造の喜びを味あわせることによる美術を愛好する心の育成
家庭科・技術	衣食住などに関する実践的、体験的な活動を通して、家庭生活への関心を高めるとともに、日常生活に必要な知識と技術を身に付け、家族の一員として生活を工夫する実践的な態度を育てる。	・技術分野については、教科に関わるガイダンスを導入時に行う。 ・家庭分野については、内容が重複しないように学習活動を吟味する。	○ものづくりを通した生活に必要な知識および技術の習得 ○よりよい生活を送るための能力と実践的な態度の育成 ○コンピュータの活用能力及び情報モラル・マナーの育成
体育・保体	児童一人ひとりの特性に応じた場づくりや教材・教具、学習形態等の工夫・開発に努め、自ら課題を解決する学習を通して、自ら考え判断する力や仲間と協力し、進んで運動に親しむ態度を育てる。	・学習過程において、授業の初めに基礎的な身体能力を高める体操を行いながら主運動につながる感覚を培うなど、共通の流れで指導する。 ・めあて学習を継続していく。	○各種目を通しての体づくり運動の実践 ○基礎・基本技能の習得 ○授業を通しての基本的生活習慣の定着
道徳	道徳の時間を要として、よりよく生きたいという願いを実現するために、今までの自分を見つめたりこれからの自分のあり方を考えたりして、児童自らが自覚し、実践しようとする心情を育てる。	・共通の学習過程を設定し、価値の把握に向けて十分に話し合い活動が行われるようにする。	○道徳の時間を要として、自己の生活を振り返り、よりよい生き方の実現のために、規範意識を高め、場に応じた判断力を持ち、他者の気持ちを尊重できる生徒を育成する。
特活	望ましい集団活動を通して、「いろいろな人と触れ合い、協力して活動しようとする子」「自分自身のよさや友だちのよさを見つけて互いに認め合う子」を育てる。	・委員会活動の経験を生徒会活動に生かせるように支援し、学校生活をより豊かにしていくために創意工夫できるようにする。	○生徒会活動を通した社会に自主的に参画する態度の育成 ○学年・学級活動における規範意識の向上と、よりよい人間関係の構築 ○学校行事・地域行事での小・中連携も視野に入れた異年齢交流の充実 ○総合との関連の重視、及び特別活動の意義・役割の明確化
横浜の時間	環境・キャリア・食・健康・多文化共生・福祉など、横浜が抱える課題や、まちの特色に応じた課題について、主体的に探究活動に取り組む態度と問題をよりよく解決する資質や能力を育てる。	・学び方、まとめ方、情報収集、情報処理の系統性を図っていく。 ・学習過程を同じにしていく。 ・問題解決的な学習場面を大切にしていく。	○相手や目的・意識に応じて効果的に表現し伝える能力の育成 ○探求的な学習過程を通して得られる学びの価値に気づき、自己有能間を持つ態度の育成 ○現在及び将来の生き方を幅広く考え、夢と希望をもち、より高い目標の実現を目指す態度の育成 ○交流を深め、豊かな人間関係を築く態度の育成

重点課題

	小学校	中学校
豊かな心の育成	1 道徳教育の充実 ・道徳の時間の教材の工夫、日常化へ向けた取組 2 ルールを守るなどの規範意識や礼儀を大切にする指導の充実 ・挨拶、丁寧な言葉使いの日常化、清掃活動指導の充実 3 体験活動の充実 ・地域の素材を生かした体験活動の取組、宿泊体験学習の充実	・道徳時間の充実 ・体験活動に充実 ・人権福祉学習の充実
健康でたくましい体の育成	1 体力向上の取組 ・新体力テストの活用と授業の工夫 ・休み時間の外遊びの励行 2 食育の充実 ・食教育授業の実施、「早寝・早起き・朝御飯」の奨励	・保健体育科との関連 ・体力テストの実施と分析 ・体育祭を含む体力作り
国語力及び学習の基礎的な能力	1 言語活動の充実と言語能力の育成 2 全教科等において「書く」「話す」指導の徹底 ・ノート指導の充実、話し方の基本指導の充実 3 「読み」「書き」「算」の指導の徹底 ・TT、少人数指導等の有効活用による基礎基本の定着	・国語科との関連 ・全ての場面での基礎・基本的な知識・技能の習得
コミュニケーション能力の育成	1 心豊かな人間関係づくり ・集団活動や体験的な活動の充実 2 社会的スキルの育成 ・「横浜プログラムYP」の実施、組織的な児童指導の取組 3 英語活動の充実 ・教材や指導の工夫	・英語科における体験活動 ・文化祭などの創作活動 ・小中連携における交流
情報社会を生き抜く能力の育成	1 情報モラルの育成 ・子どもへの指導と保護者への啓発 2 学習情報センターとしての図書館教育の充実	・技術家庭科との関連 ・情報モラル・マナーの指導
社会の変化に対応する能力の育成	1 環境教育の充実 2 福祉教育の充実 ・教育活動の中での様々な福祉的な体験活動 ・学区の諸施設、区役所、社会福祉協議会と連携した活動	・美化活動を通した環境教育 ・食教育の計画 ・キャリア教育の充実 ・安全意識の向上